



株式会社 カの源ホールディングス 【証券コード: 3561】



2019年2月7日

2019年3月期 第3四半期決算補足説明資料

- **2019年3月期 第3四半期決算報告**
 - **連結損益計算書**
 - **決算ハイライト (セグメント売上高)**
 - **決算ハイライト (セグメント利益)**
 - **既存店売上高前年比推移**
 - **連結貸借対照表**
 - **出店の状況**
 - **店舗数の状況**
 - **主な実施事項**

- **2019年3月期 (今期) 修正計画**
 - **2019年3月期業績修正予想 (連結損益計算書)**
 - **2019年3月期業績修正予想 (セグメント売上高)**
 - **2019年3月期業績修正予想 (セグメント利益)**
 - **2019年3月期業績修正予想 (出店計画)**

- **付 属 資 料**

2019年3月期 第3四半期決算報告



名島亭 MARK IS
福岡ももち店
2018年11月

連結損益計算書



単位：百万円 CHIKARANOMOTO

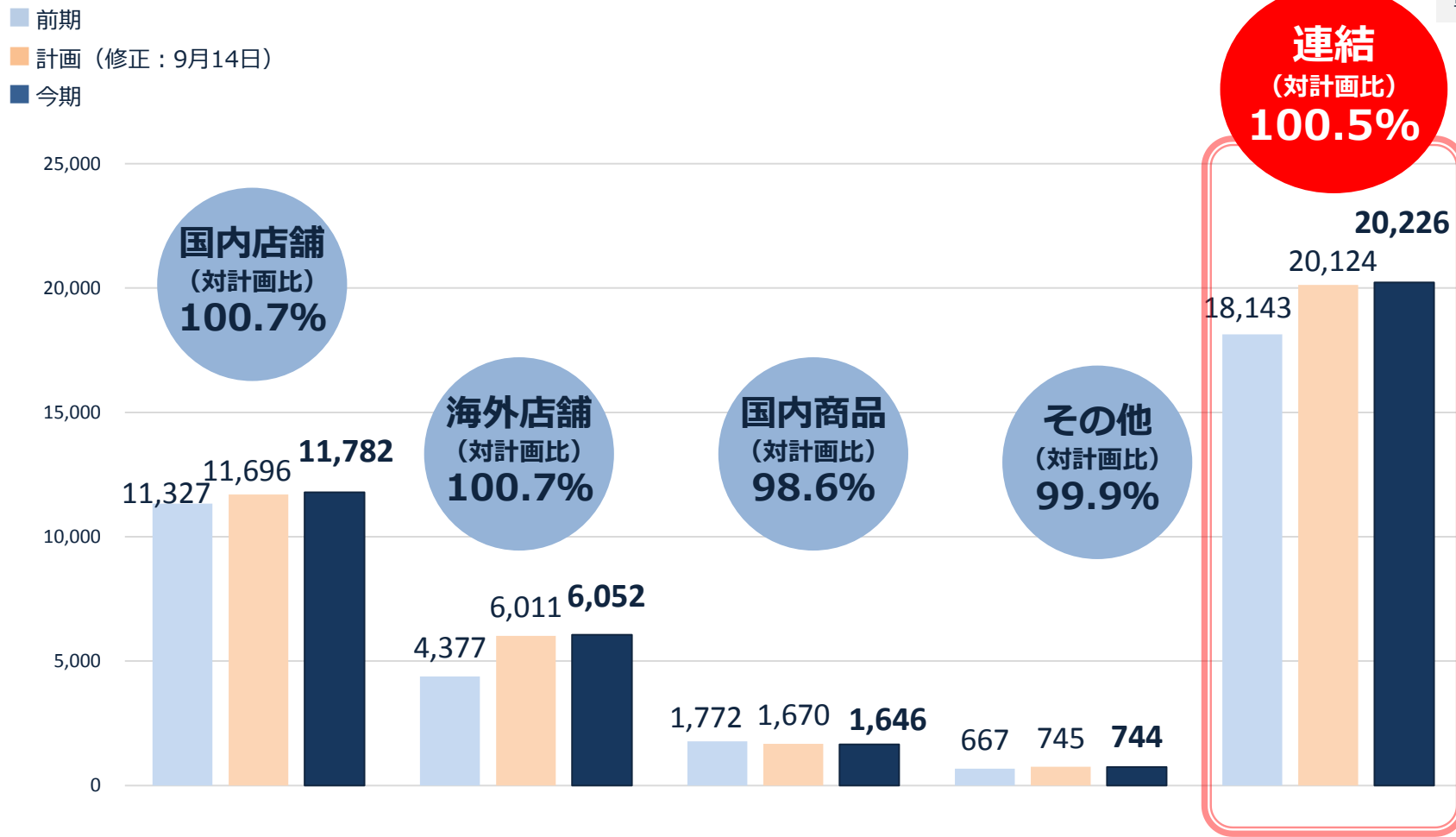
	2019年3月期 3Q 実績	2019年3月期 3Q 修正計画 (9月14日)	2018年3月期 3Q 実績 (前期)	対計画	対前年
売上高	20,226	20,124	18,143	+0.5%	+11.5%
売上総利益	14,498	—	12,873	—	+12.6%
販売費及び一般管理費	13,794	—	12,205	—	+13.0%
営業利益	703	701	668	+0.3%	+5.3%
経常利益	691	697	698	▲0.9%	▲1.1%
税金等調整前当期純利益	623	—	679	—	▲8.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	523	592	503	▲11.7%	+4.0%

為替要因が経常利益にマイナスの影響を与えたが
売上高・営業利益・当期純利益において前年実績を上回る

セグメント売上高



単位：百万円



昨年9月公表の修正計画を達成
対前年比では11.5%増収

◆ 国内店舗運営事業

- 新規出店は概ね計画通り
- 教育システム改善に伴うオペレーションの安定化や改装の実施等により、既存店売上高は回復傾向、12月単月で前年比100.3%
- 創業祭を始め、店舗のオープンや他社コラボレーション等の取り組みが各メディアに掲載

◆ 海外店舗運営事業

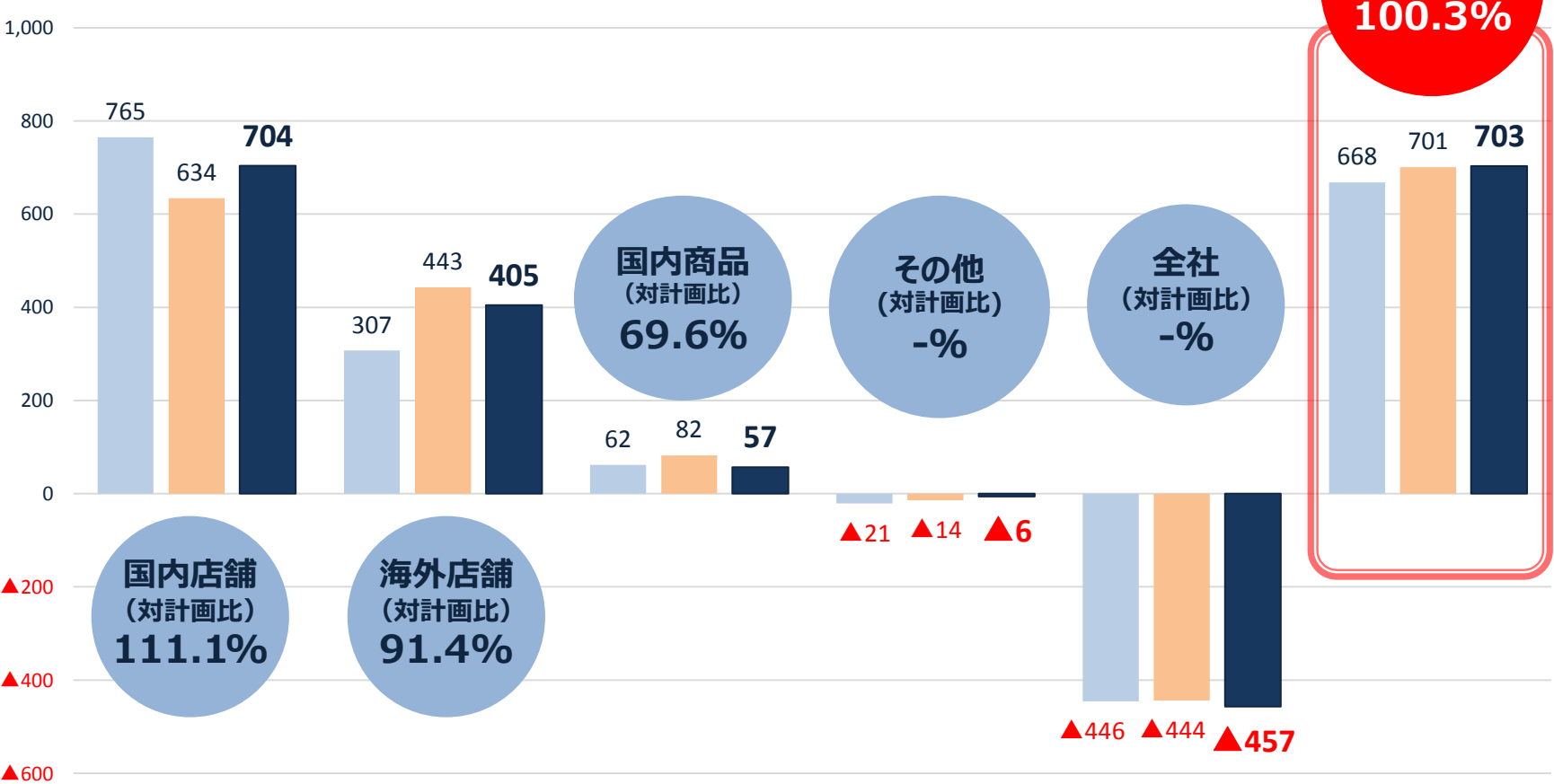
- ライセンスエリアでは計画を上回る出店を実現
- 新店・既存店共に各エリア好調に推移

セグメント利益



単位：百万円

- 前期
- 計画（修正：9月14日）
- 今期



国内店舗は前年実績に達していないが3Qにおいて修正計画を上回る水準で回復
海外店舗はアメリカ西海岸の影響を受けるが前年比で増益

◆ 国内店舗運営事業

- 人件費・物流費・原材料費の上昇にもかかわらず、既存店売上高の回復により修正計画を上回る
- 商物流改革として新受発注システム導入並びに店舗への輸送手段の改善を実施中、2019年7月を目処に導入完了の予定
- 4Qに計画されていた閉店に伴う特別損失を前倒し、通期では影響なし

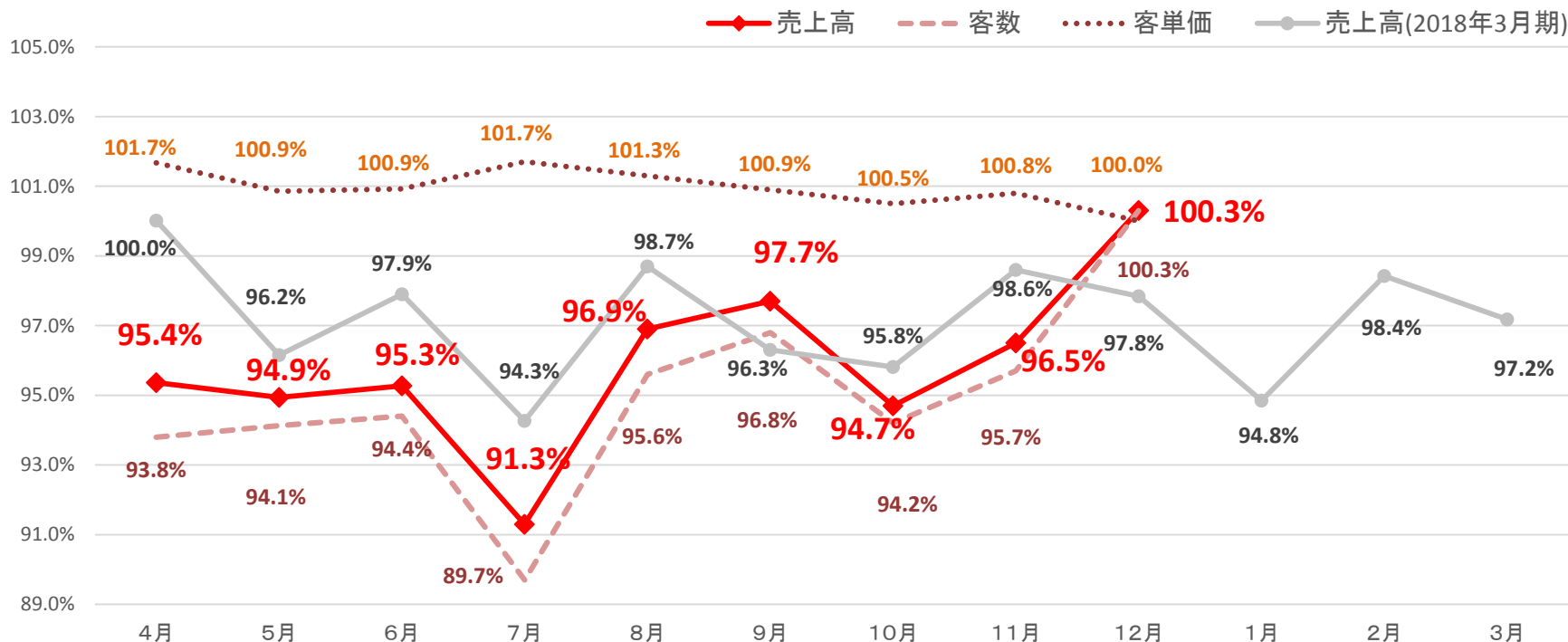
◆ 海外店舗運営事業

- 引き続き高い成長率を実現（対前年成長率+31.7%）
- 開店が遅れていたアメリカ西海岸2店舗がオープン、立ち上げコスト等の影響がマイナス要因となったが、他のエリアの堅調な進捗により前年対比で増益を達成

既存店対前年比推移（国内）



2019年3月期 国内既存店の売上高/客数/客単価の推移



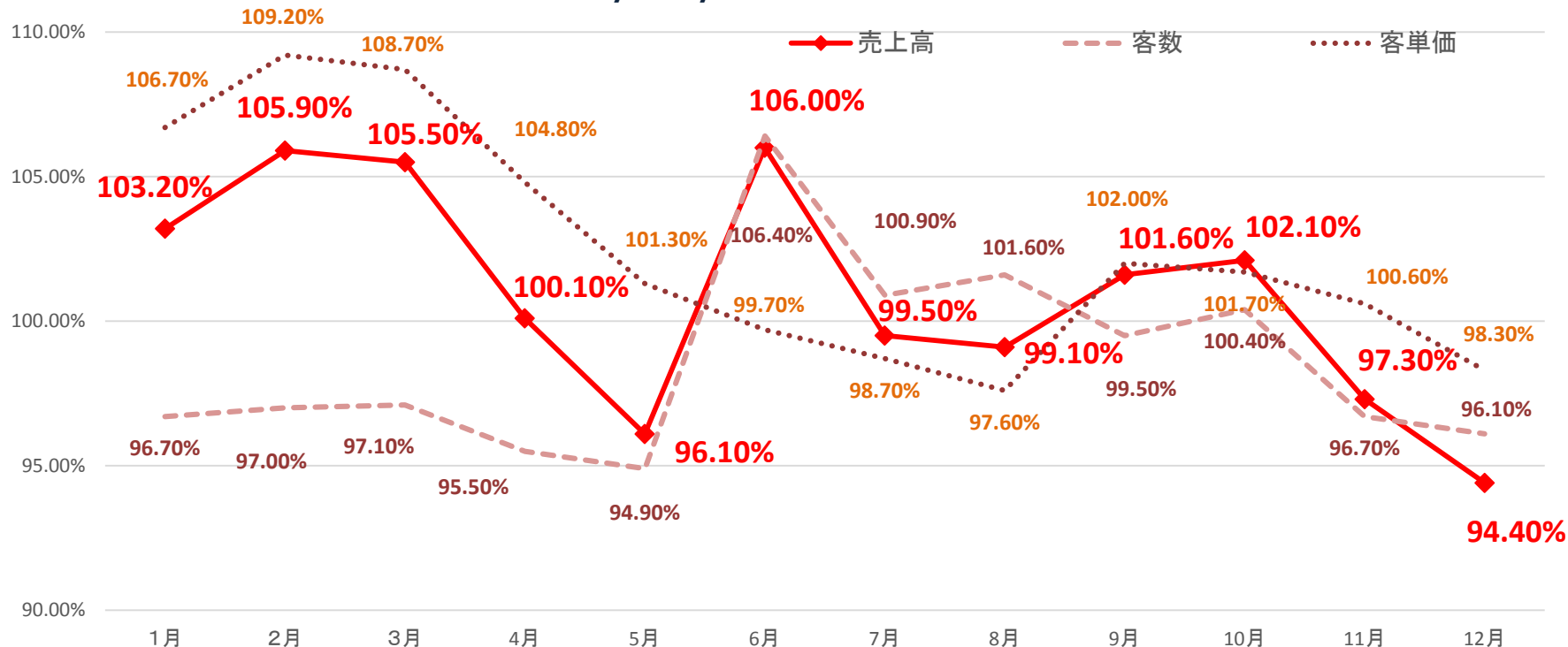
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
売上高	95.4%	94.9%	95.3%	91.3%	96.9%	97.7%	94.7%	96.5%	100.3%				95.9%
客数	93.8%	94.1%	94.4%	89.7%	95.6%	96.8%	94.2%	95.7%	100.3%				95.0%
客単価	101.7%	100.9%	100.9%	101.7%	101.3%	100.9%	100.5%	100.8%	100.0%				101.0%

**売上高、客数共に7月を底に回復傾向
12月単月で対前年比100.3%**

既存店対前年比推移（海外）



2018年12月期 海外既存店の売上高/客数/客単価の推移



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
売上高	103.2%	105.9%	105.5%	100.1%	96.1%	106.0%	99.5%	99.1%	101.6%	102.1%	97.3%	94.4%	100.5%
客数	96.7%	97.0%	97.1%	95.5%	94.9%	106.4%	100.9%	101.6%	99.5%	100.4%	96.7%	96.1%	98.5%
客単価	106.7%	109.2%	108.7%	104.8%	101.3%	99.7%	98.7%	97.6%	102.0%	101.7%	100.6%	98.3%	102.0%

**12月売上高は為替の影響により4.6%マイナスになるも通年では100.5%
各エリアとも推移は堅調**

連結貸借対照表



単位：百万円

	2018年3月末	2018年12月末	GAP
流動資産 (うち現金及び預金)	4,981 (3,064)	5,842 (3,254)	+861 (+190)
有形固定資産	7,016	7,392	+375
無形固定資産	155	357	+202
投資その他の資産	3,147	2,922	▲225
固定資産	10,319	10,671	+352
資産合計	15,300	16,514	+1,213
負債合計	10,580	11,715	+1,135
株主資本	3,642	3,918	+275
その他包括利益累計額	606	461	▲145
非支配株主持分	471	419	▲52
純資産合計	4,720	4,798	+78
負債純資産合計	15,300	16,514	+1,213

■ 資産	
・ 現預金の増加	+190百万円
・ 受取手形及び売掛金の増加	+166百万円
・ たな卸資産の増加	+184百万円
・ 有形固定資産の増加	+375百万円
・ のれんの増加	+179百万円
・ 敷金及び保証金の増加	+91百万円
・ 投資有価証券の減少	▲365百万円
■ 負債	
・ 有利子負債の増加	+156百万円
・ 支払手形及び買掛金の増加	+204百万円
・ 未払金の増加	+414百万円
・ 未払法人税等の増加	+98百万円
■ 純資産	
・ 四半期純利益の計上	+523百万円
・ 自己株式の取得	▲99百万円
・ その他有価証券評価差額金の減少	▲150百万円
・ 利益剰余金の減少(配当)	▲187百万円
・ 非支配株主持分減少	▲52百万円

自己資本比率26.5% (3月末27.8%)

出店の状況（出店数/計画数）



国内

今期3Q 累計	今期年間計画
16	22

海外

今期3Q 累計	今期年間計画
23	33

国内出店は概ね計画通り
海外出店はライセンスエリアが計画を上回る出店を達成

店舗数の状況（エリア別店舗数）

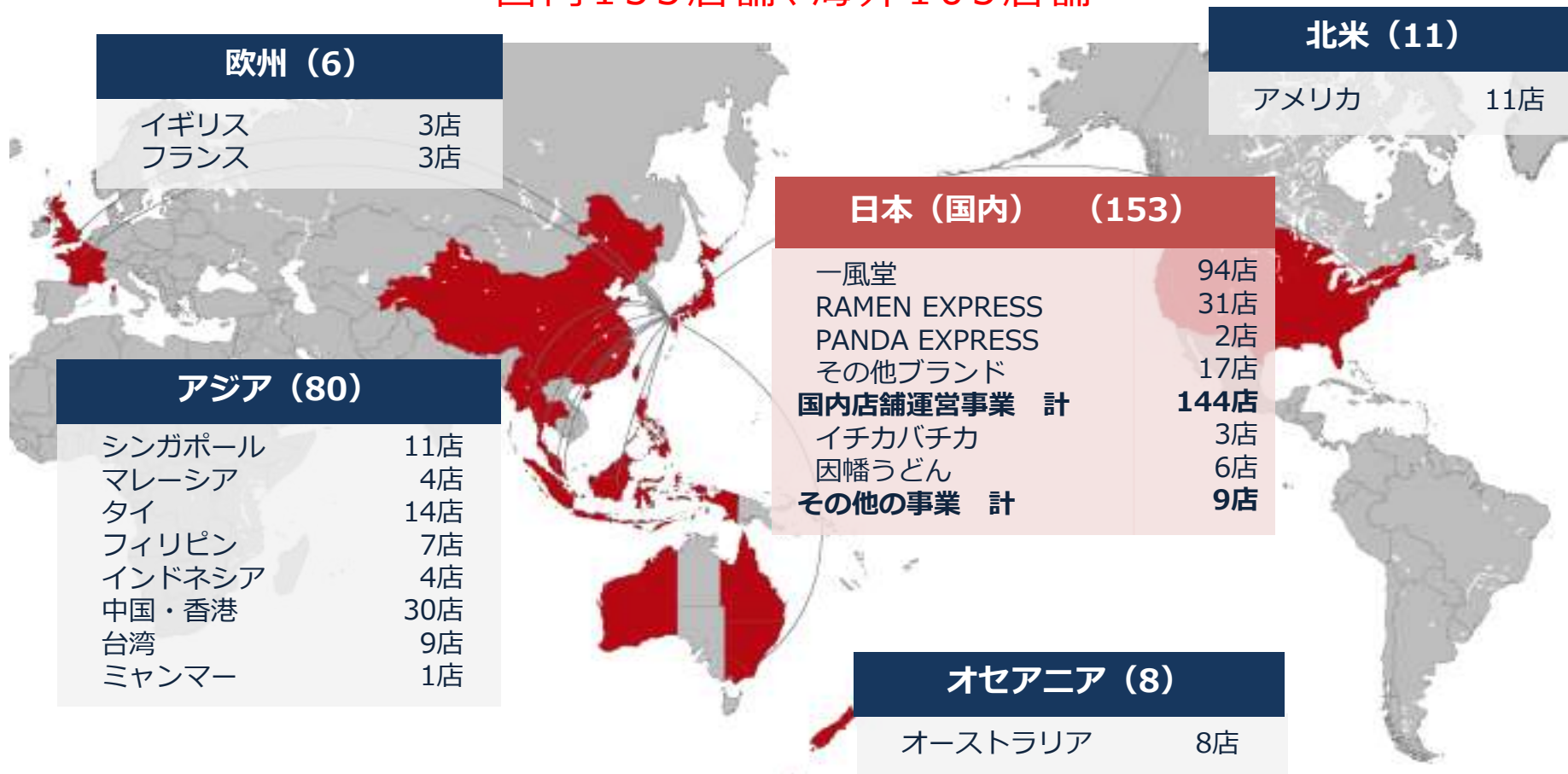


(2018年12月末現在)

Global 13ヶ国・地域 Total 258 店舗

(前期末からの増減 +34店舗)

国内153店舗、海外105店舗



主な実施事項



IPPUDO
PERTH Westfield Carousel 店 (オーストラリア)
2018年11月

新店舗オープン



	10月	11月	12月
国内	<p>1/2PPUDO セレオ八王子店</p> <p>1/2PPUDO ルミネ立川店</p> <p>名島亭 エビスタ西宮店</p>	<p>IPPUDO RAMEN EXPRESS イオンモール津南店</p> <p>名島亭 MARK IS福岡ももち店</p>	
海外	<p>IPPUDO 成都Mix City店 (中国)</p> <p>IPPUDO Lippo Mall Puri店 (インドネシア)</p>	<p>IPPUDO Westfield Carousel店 (オーストラリア)</p> <p>IPPUDO 上海Century Link Mall店 (中国)</p> <p>IPPUDO Santa Monica店 (アメリカ)</p> <p>IPPUDO EXPRESS Changi Airport T1店 (シンガポール)</p>	<p>IPPUDO 上海新天地広場店 (中国)</p> <p>IPPUDO 深圳湾Mix City店 (中国)</p> <p>KURO-OBI Hillsdale Mall店 (アメリカ)</p> <p>IPPUDO 深圳海岸城 店 (中国)</p>

10月16日 ふるまい祭

ロンドン



ミャンマー



ニューヨーク



インドネシア



シンガポール



福岡



サンフランシスコ



パリ



台北



オーストラリア



マレーシア



一風堂33周年を記念し、国内外30店舗以上においてラーメンを無料で提供する
ふるまい祭を開催、その他全エリアにおいて世界同時創業感謝祭を実施

メディア露出(国内)

12月2日(日)「ゲンバビト」(CBSテレビ制作)
「女性に人気!博多ラーメン“一風堂”をテーマに放送



「常に進化する一風堂が、新たにオープンした「ニブノ IPPUDU」。
ラーメンだけでなく、サイドメニューを置いた店舗。サラダからデザートまで、バリエーション豊富。
店長の仕事は既存の一風堂の店舗に比べ倍増した。スタッフの育成も担う。」
同番組プレスリリースから引用

媒体名	内容
中京テレビ 「キャッチ」	「RAMEN EXPRESS一風堂」 ららぽーと名古屋みなとアクルス店 オープン
日本テレビ 「news every.」	「一風堂」33周年「創業祭」
「AERA English 2018 Autumn&Winter」	海外スタッフの英語力を評価
TVQ九州放送 「ふくおかサテライト」	教育プログラムEトレ 「イチトレ」を紹介
TBSテレビ 「ゲンバビト」	「一風堂」の現場で働く 社員の裏舞台を紹介
フジテレビ 「もしもツアーズ」	木更津注目のお店として 「PANDA EXPRESS」を紹介
「日経MJ」	一風堂成田空港店 成田空港の限定 商品開発の実態に迫る
FMヨコハマ 「E-ne!~good for you~」	「一風堂」日仏160周年記念 「日仏麺」の食レポ

33周年や新メニューを中心に幅広いメディアに掲載される

メディア露出参考(海外)



COSMOPOLITAN(USA) EATER (NY)



THRILLIST (NY)



BK Magazine (Thai)



WNYC (NY)



Yahoo! News (Taiwan)



FOOD LINE (USA)



CNA LIFE STYLE (SG)



Ezone Ulifestyle (HK)



HYPEBEAST (USA)



Time Out (Australia)



The Telegraph (Paris)



Click The City (Philippine)



一風堂33周年「創業祭」では、国営テレビ局やyahoo newsをはじめローカルメディアで話題に。昨今はライフスタイルをテーマにした媒体でも露出。

Japan Branding Award 受賞



Japan Branding Awards 2018
Interbrand

IPPUDO

- 1985 Fukuoka
- 1995 Tokyo
- 2008 New York
- 2009 SINGAPORE
- 2011 HONG KONG
- 2012 TAIWAN
- CHINA (MAINLAND)
- Sydney
- 2013 MALAYSIA
- 2014 THAILAND
- INDONESIA
- PHILIPPINES
- London
- 2016 Paris
- 2017 MYANMAR
- San Francisco
- 2018 Perth
- Melbourne

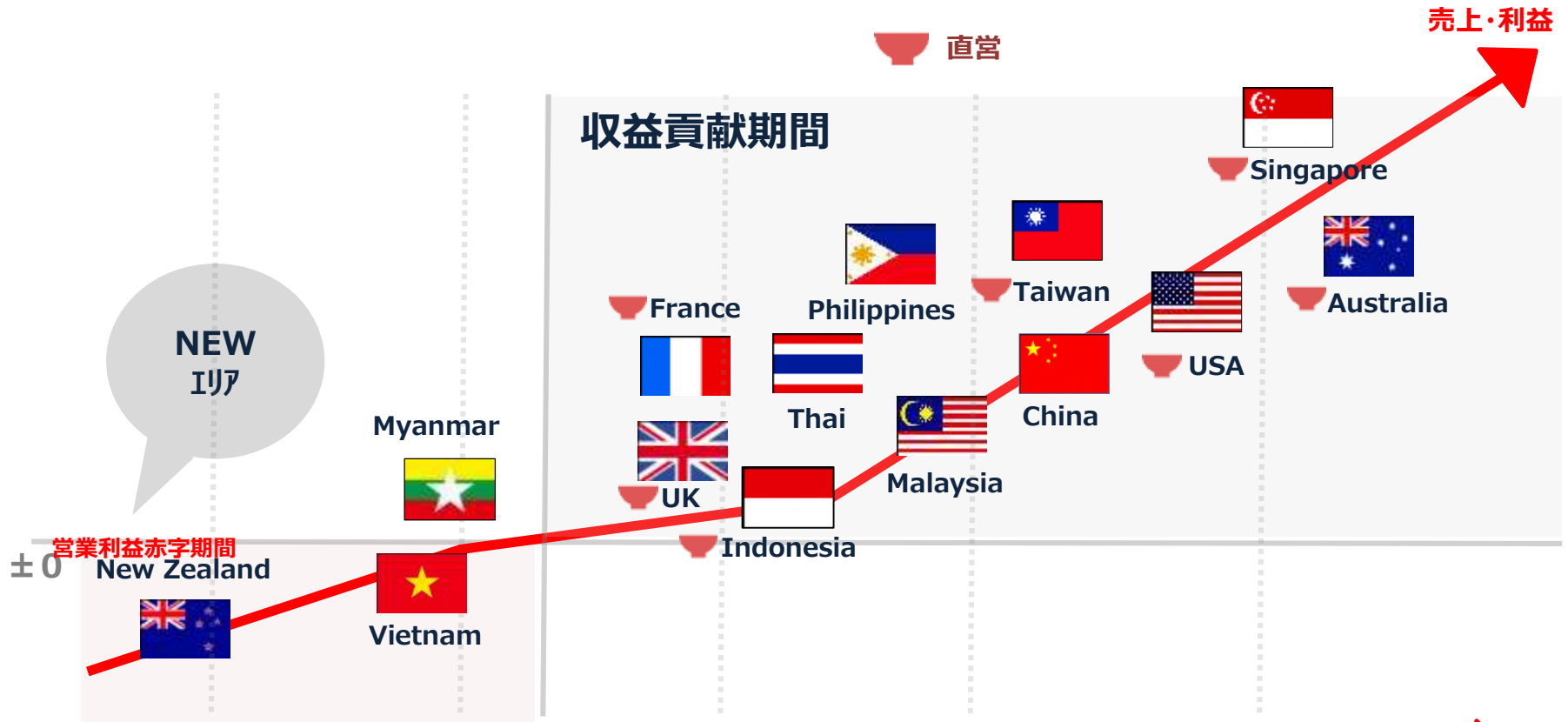


一風堂、日本初ブランディング活動を評価するアワード「Japan Branding Award 2018」にて「Rising Stars賞」受賞



インターブランドジャパンが主催するJapan Branding Award 2018において特徴的な活動で成果を出したブランドとして、Rising Star賞を受賞

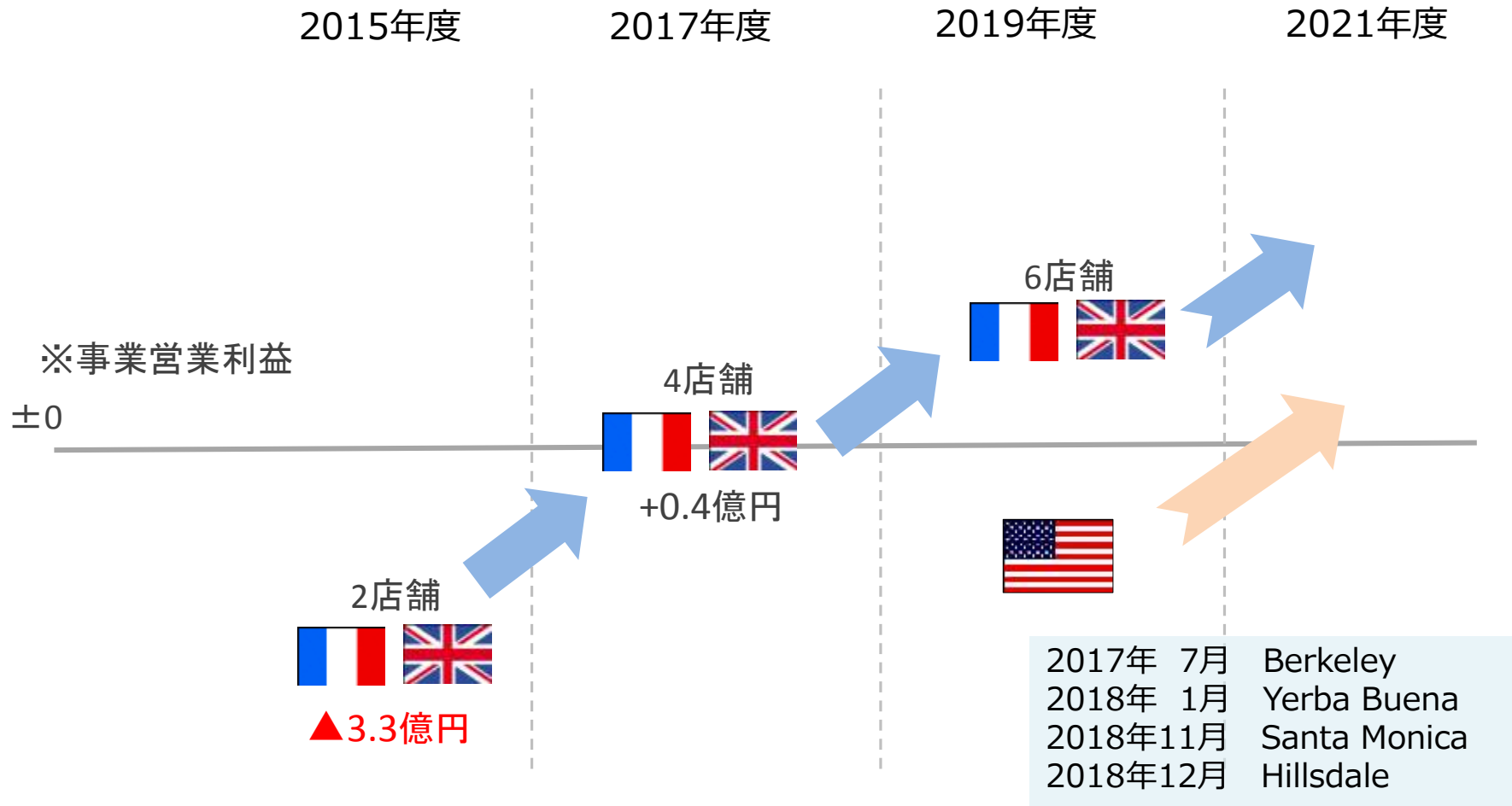
成長ステージマッピング



※上記マッピングは各現地法人のP/Lイメージです

Phase 1	Phase2	Phase3	Phase4	Expansion	JAPANESE WONDER
調査マーケティング期	1号店OPEN期	経営基盤構築期	複数店展開期	ラーメンのスタンダードへ	日本食のスタンダードへ
<ul style="list-style-type: none"> 物件調査 法人設立 キーマネー 駐在員派遣 IT/調達網構築 	<ul style="list-style-type: none"> 店舗(1号店)投資 セントラルキッチン投資 人財採用・研修 管理部門設置 	<ul style="list-style-type: none"> 2~3号店出店投資 プロモーション/販促 認知・啓蒙販促 人財育成 	<ul style="list-style-type: none"> 多店舗展開 収益貢献/FCF安定 採用・初期研修 マネジメント体制構築 	<ul style="list-style-type: none"> ドミナント形成 黒字再投資 新ブランド/新プライスラインの展開 	<ul style="list-style-type: none"> ナショナル・ポジション 現地日本食のリーディングカンパニーへ 複数ブランドの収益化

成長ステージ推移：欧州の推移と米国西海岸の見通し



アメリカ西海岸は経営基盤構築のフェーズから複数店展開への移行段階

2019年3月期 (今期) 修正計画



1/2PPUDO
ルミネ立川店
2018年 10月

2019年3月期業績予想（連結損益計算書）



単位:百万円

	2019年3月期 期初計画 (2018.05.10)	2019年3月期 修正計画 (2018.09.14)	2018年 3月期 前期実績	修正計画	
				対期初 増減率	対前期 増減率
売上高	28,077	27,243	24,451	▲3.0%	+11.4%
営業利益	1,150	1,012	905	▲12.0%	+11.8%
経常利益	1,100	985	872	▲10.4%	+13.0%
親会社株主に 帰属する当期純利益	740	668	634	▲9.7%	+5.3%

2018年9月14日公表の通期業績予想からの変更はなし

2019年3月期業績予想（売上高）

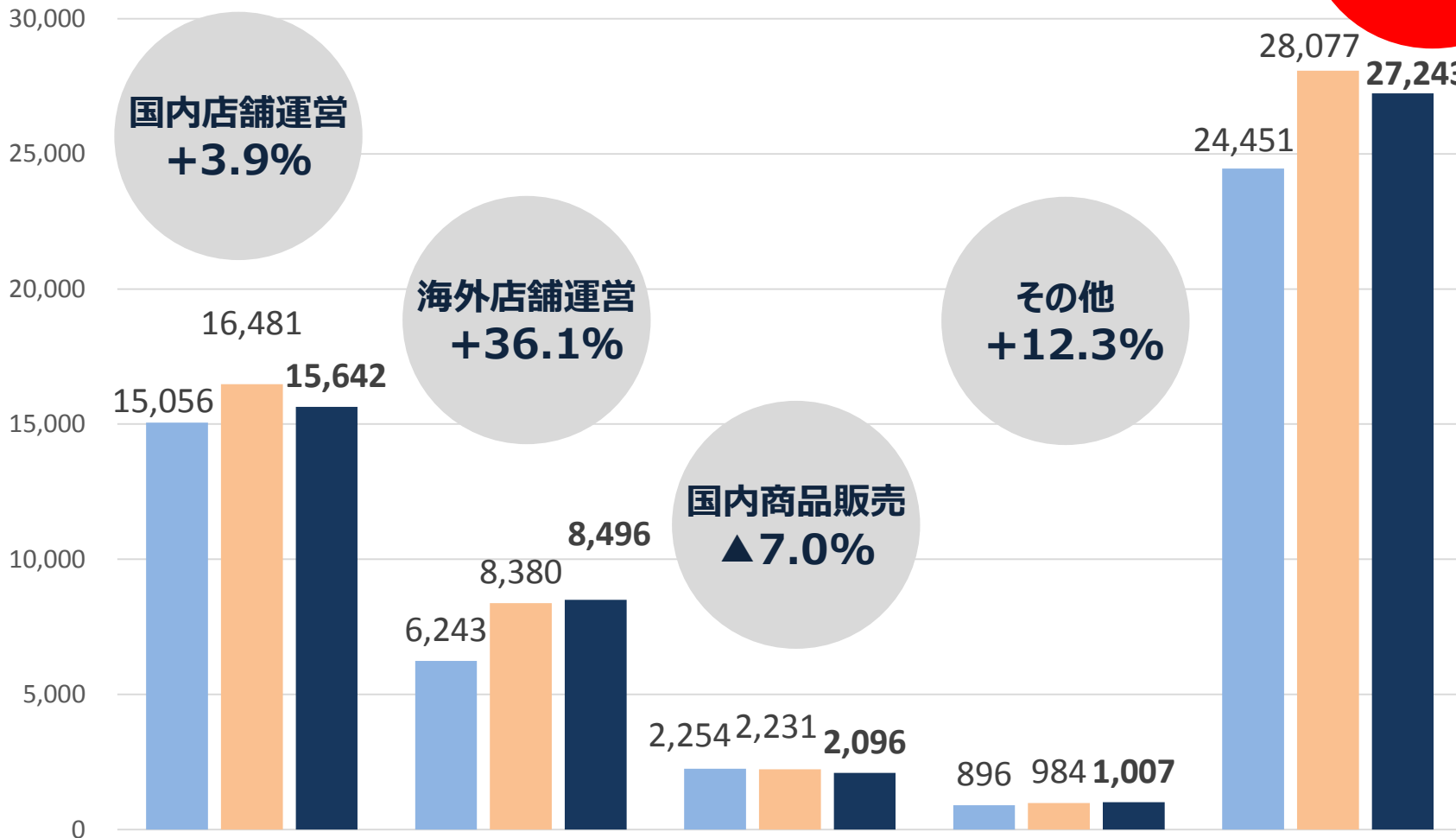


■ 前期 ■ 期初計画（5月10日） ■ 修正計画（9月14日）

単位：百万円

**連結
+11.4%**

前期-修正計画比%

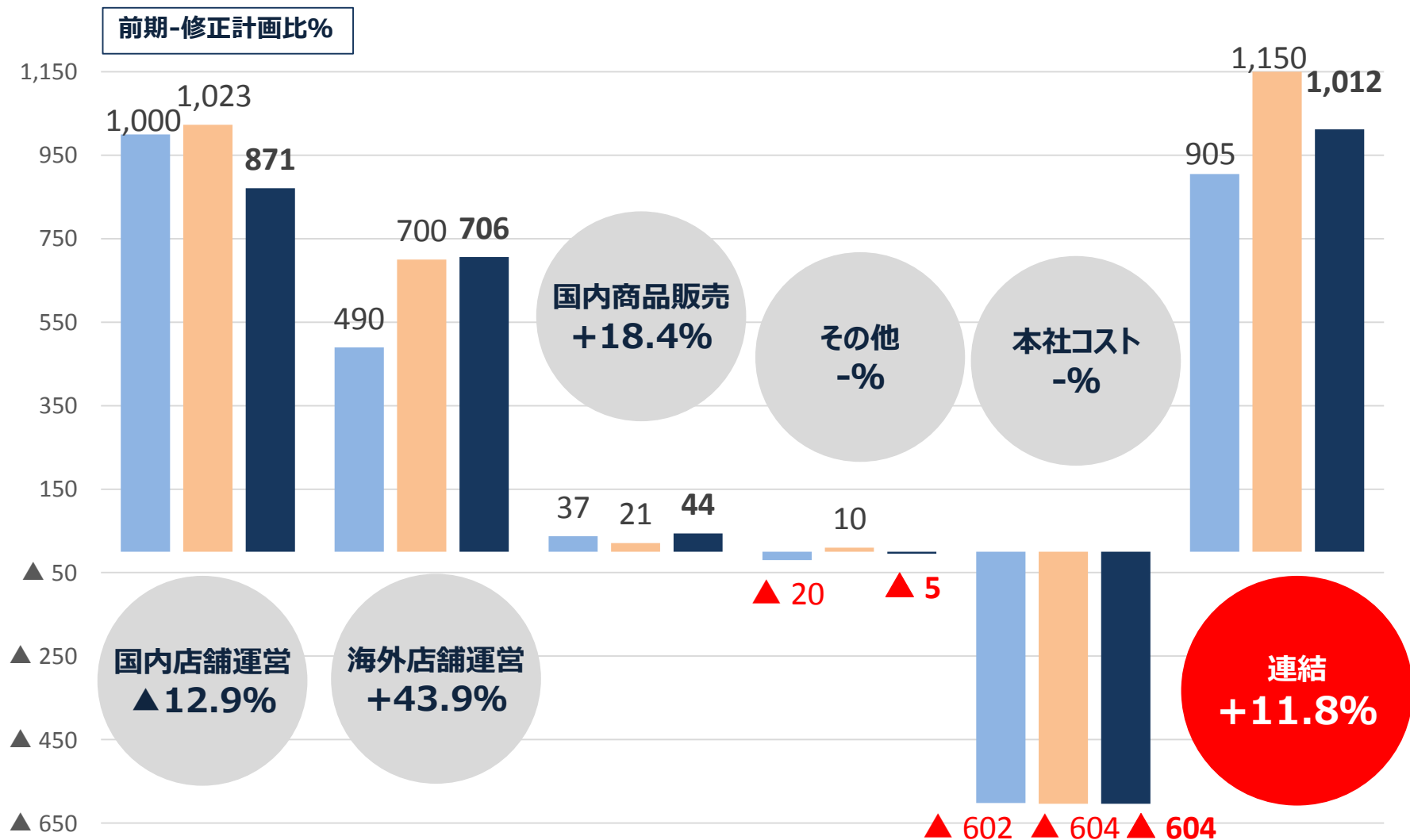


2019年3月期業績予想（セグメント利益）



■ 前期 ■ 期初計画（5月10日） ■ 修正計画（9月14日）

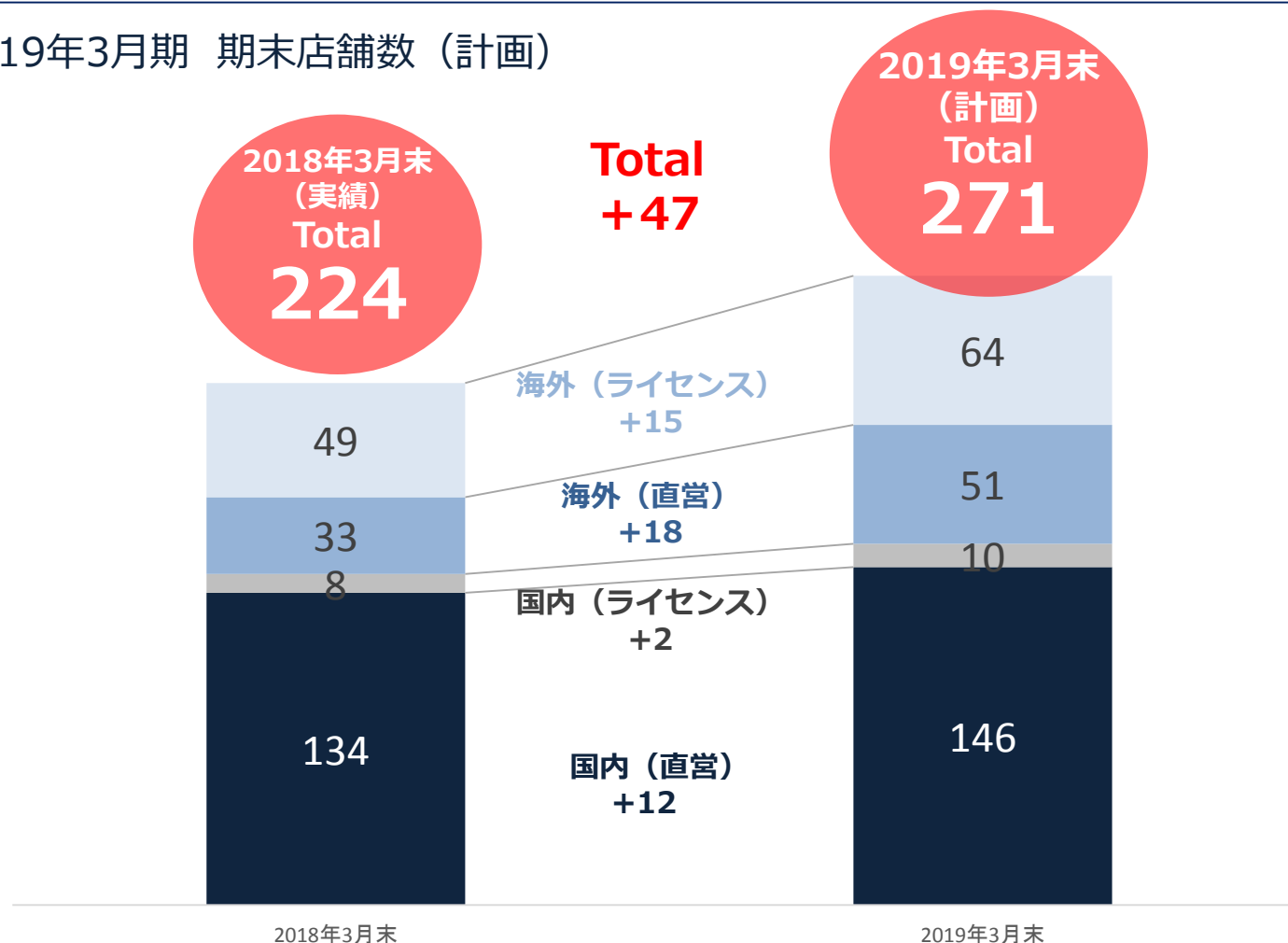
単位：百万円



2019年3月期業績予想（出店計画）



2019年3月期 期末店舗数（計画）



合計47店舗の純増を計画 全271店舗体制へ
国内14店舗増(新規出店22店[うち直営21、ライセンス1]、閉店等8)
海外33店舗増 (全て新規出店[うち直営18、ライセンス15]、閉店なし)

付属資料



IPPUDO
上海新天地広場店（中国）
2018年12月

■ 企業理念 ■

変わらないために、
変わり続ける



■ 創業の精神 ■

私たちは、常に新しい価値を創造していく集団でありたい。
創造した価値を、人類最高のコミュニケーションの源である
「笑顔」と「ありがとう」とともに世界中に伝えていく。

株式会社 力の源ホールディングス

【証券コード:3561】

- 所在地 福岡県福岡市中央区大名一丁目14番45号 QizTENJIN 801B号
- 設立 1986年（昭和61年）10月30日
- 資本金 12億 5,845万円（発行済株式数：23,625,300株）
- 決算期 3月
- 従業員数 69名（連結637名） ※臨時従業員除く

役員構成

代表取締役会長兼社長

河原 成美 Shigemi Kawahara

常務取締役CFO

粕谷 進一 Shinichi Kasuya

取締役

清宮 俊之 Toshiyuki Kiyomiya

取締役

原田 善治 Yoshiharu Harada

取締役

西浜 英彦 Hidehiko Nishihama

取締役（社外）

独立役員

金子 和斗志 Katsushi Kaneko

取締役（監査等委員）

鈴木 康義 Yasuyoshi Suzuki

取締役（監査等委員／社外）

独立役員

辻 哲哉 Tetsuya Tsuji

取締役（監査等委員／社外）

独立役員

田鍋 晋二 Shinji Tanabe

（2018年12月末現在）

原点の一杯 白丸元味



創業当時から今に引き継ぐ一風堂のとんこつラーメンの本流であり、原点の味。18時間の調理と、丸1日の熟成を経て、とんこつの旨味を極限まで抽出した豊かで香り高いシルキーなスープに、博多らしい細麺、丸刃麺線26番がマッチ。

革新の一杯 赤丸新味



自家製の香味油と辛みそを加えることで、一杯のラーメンの中でいくつもの味の奥行きと調和を楽しめる。麺は弾力と存在感を表現した角刃麺線22番。白丸が正統派のとんこつラーメンならば、赤丸新味は豚骨ラーメンの可能性を広げた“革新派”。

刺激の一杯 一風堂から麺



博多絹ごしとんこつをベースに、豆板醬や甜麵醬などを独自に配合した肉味噌を大胆にトッピング。山椒などのスパイスを効かせた自家製ラー油が全体をピリリとまとめあげ、中太のストレート麺がうま味と辛味を余すところなくすくい上げる。

グループ業績の推移（年次サマリー）

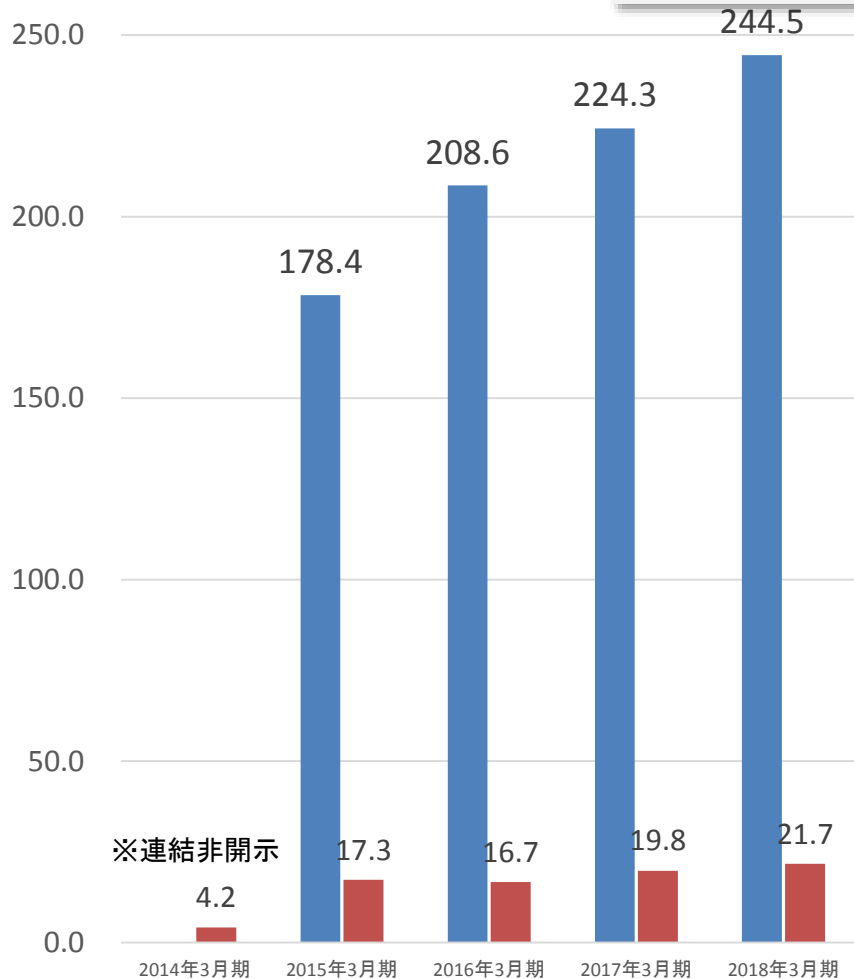


□ 連結売上高の推移（単位：億円）

2018年3月期
連結売上高

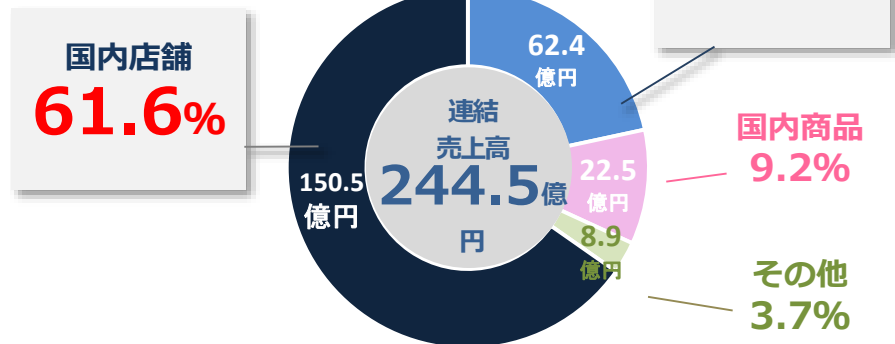
244.5
億円

■ 連結
■ 単体



□ 売上構成比（セグメント）

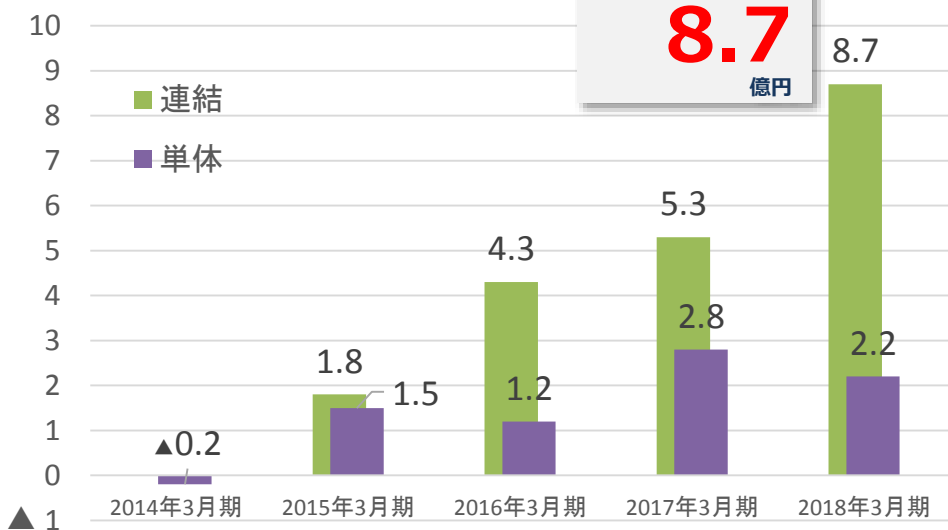
2018年3月期



□ 経常利益の推移（単位：億円）

2018年3月期
連結経常利益

8.7
億円



2025年に向けて



2025年

国内**300**店舗 海外**300**店舗の実現

100人の経営者（暖簾分け）

グローバル**74億人**がターゲット

2018.11 海外100店舗を達成

2018.3

東京証券取引所市場第一部に変更

2017.3

東京証券取引所マザーズに株式を上場

2016.2

フランス パリに初出店

2015.10

創業30周年 記念イベント実施

2014.10

イギリス ロンドンに初出店（欧州初進出）

2009.5

シンガポールに、アジア1号店をオープン

2008.3

アメリカ・NYに、海外1号店をオープン

1997.1

テレビ東京「TVチャンピオン」にてラーメン職人選手権優勝。3連覇

1995.4

東京 第1号店「一風堂 恵比寿店」をオープン

1994.3

横浜市の「新横浜ラーメン博物館」に出店。関東初進出。

1985.10.16

創業：福岡市中央区大名に「博多 一風堂」を1号店をオープン

1979.11

福岡市博多区に レストランバー「アフターザレイン」をオープン

IPPUDO



一風堂

本資料は、株式会社力の源ホールディングス（以下「当社」）の企業情報の提供のために作成されたものであり、日本における当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料は事前の通知なく変更されることがあります。本資料またはその内容については、当社の事前の書面による同意がない限り、いかなる目的においても第三者に開示されまたは第三者により利用されることはできません。

本資料に記載される業界、市場動向、または経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません、

また本資料に記載される当社グループの計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、現時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社グループの経営成績、財務状態、その他結果は、経済情勢、外食産業の市場動向、消費者の嗜好の変化、原材料価格の変動等により、本資料記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがあります。

